

臨時休校に関するアンケート調査結果

八王子市立小学校PTA連合会

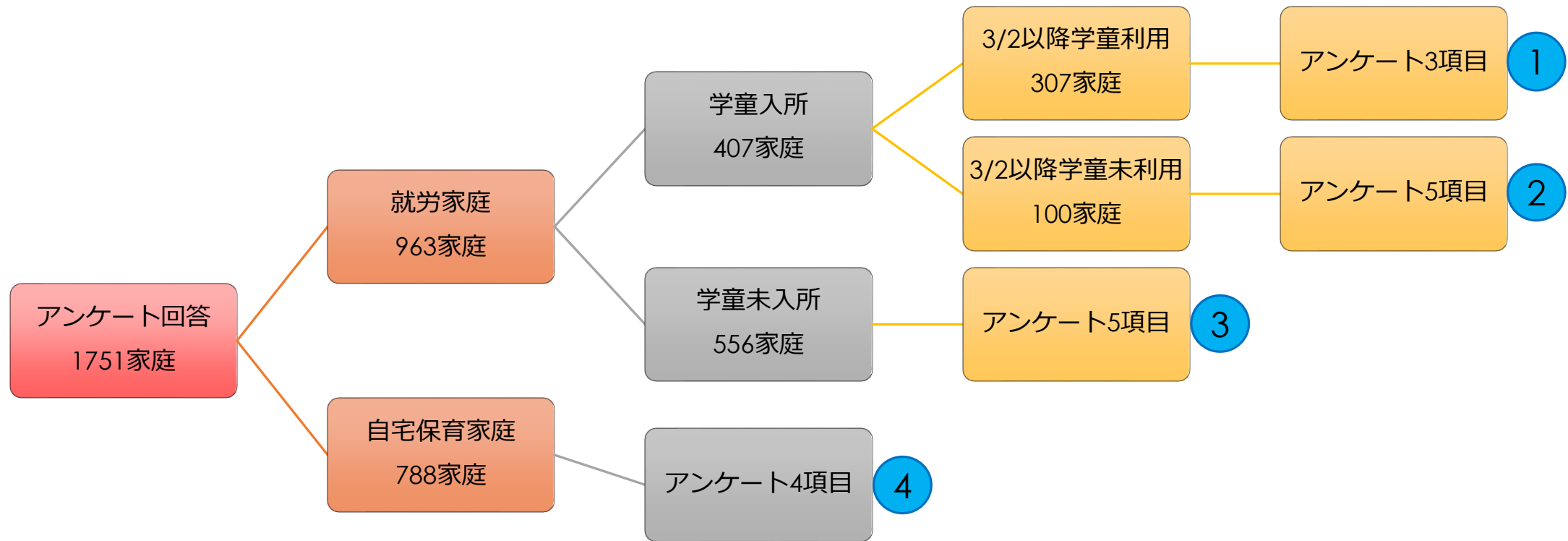
作成日：2020/3/15

臨時休校に関するアンケート調査の経緯

背景情報

- 現在、新型コロナウイルス感染症の流行拡大を防止する為に、春休みに入るまで学校が臨時休校となり、児童・生徒が原則的に自宅待機をしています。
- 一方、学童保育所および就労などやむなく家庭での保育ができない第1学年から第3学年までの児童については、学校開放していることも現状としてあります。
- この状況を鑑みて、八王子市立小学校PTA連合会として、各校保護者の皆さまからのアンケートを実施して、**「保護者としての声」**を八王子市教育委員会に提示することとしました。
- 調査対象期間：2020/3/8(日)～2020/3/12(木)
- 回答校数：33校＋小P連未加盟校(数校)
- 回答数：1751家庭

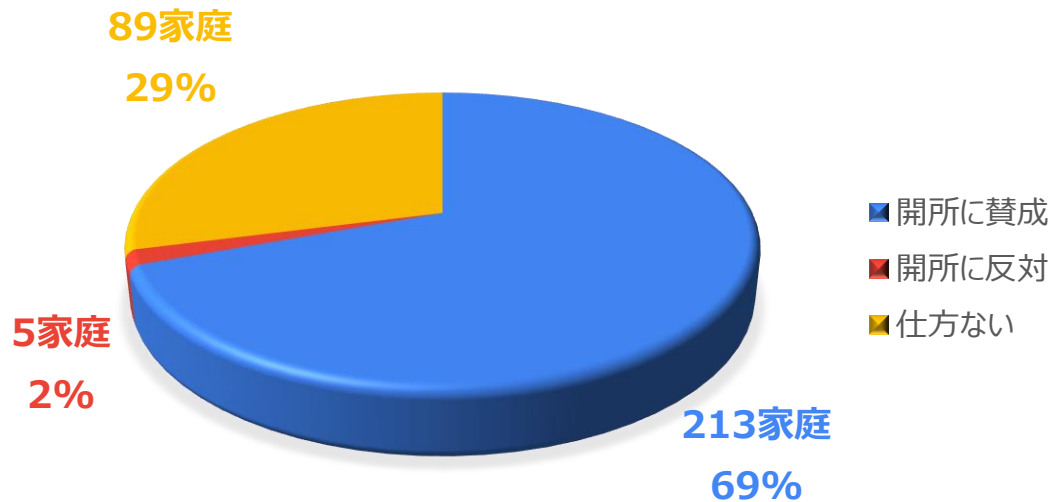
アンケート区分



①家庭での保育が困難 & 学童入所 & 3/2以降も学童利用 <307家庭>

①家庭での保育が困難 & 学童入所 & 3/2以降も学童利用 <307家庭>

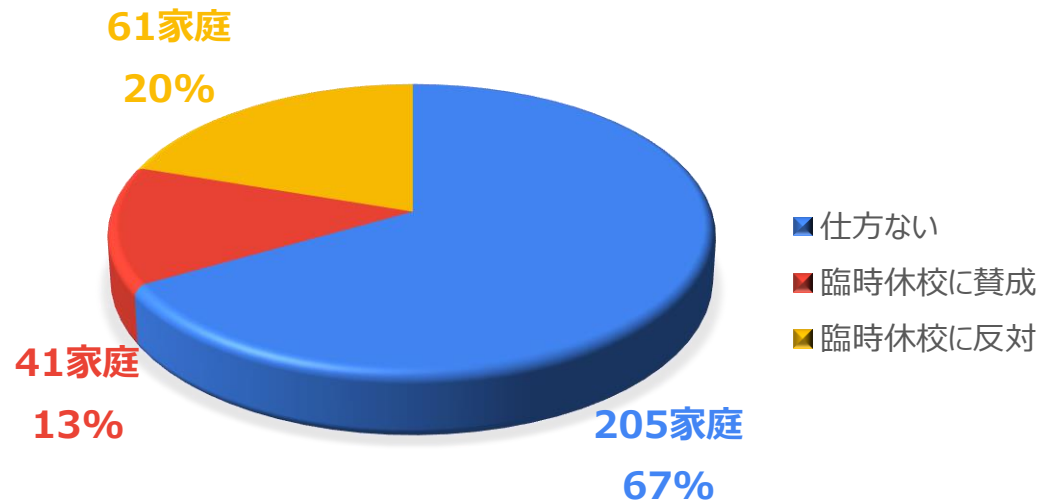
■学童保育所が開所していることに対する賛否



- ・実態として学童保育所を継続利用できている為、「賛成」としている家庭が69%と多い。
- ・家庭の就労状況と臨時休校の状況を比較して、「仕方ない」と悲観的に捉えている家庭も29%と一定数はある。

①家庭での保育が困難 & 学童入所 & 3/2以降も学童利用 <307家庭>

■ 臨時休校していることに対する賛否

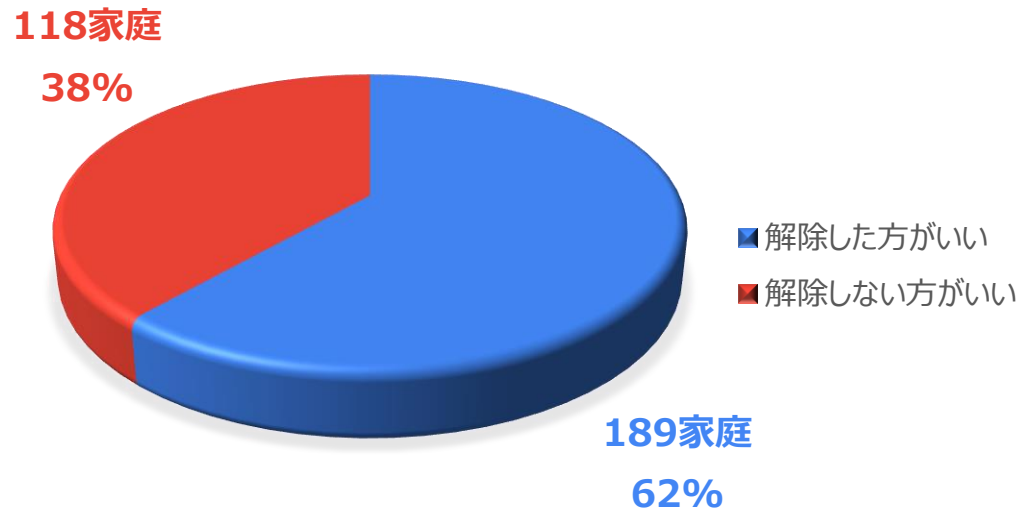


・実態として学童保育所を継続利用できている為、臨時休校に対しては肯定的に捉えている家庭が80%とかなり多い。(仕方ない67% + 賛成13% = 80%)

・就労家庭である為、臨時休校に反対している家庭も20%と一定数はある。

①家庭での保育が困難 & 学童入所 & 3/2以降も学童利用 <307家庭>

■ (仮定として)臨時休校を解除することに対する賛否

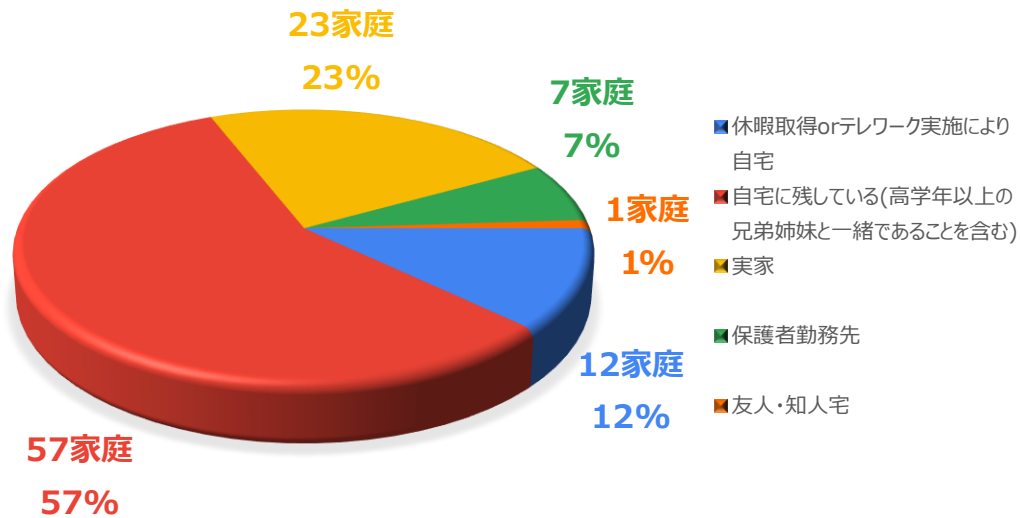


- ・ 実態として学童保育所を継続利用している為、臨時休校の解除に対しても肯定的な意見が62%と多い。
- ・ 解除しなくても学童保育所に通所できることから、38%の家庭は解除に否定的。

②家庭での保育が困難 & 学童入所 & 3/2以降は学童非利用 <100家庭>

②家庭での保育が困難 & 学童入所 & 3/2以降は学童非利用 <100家庭>

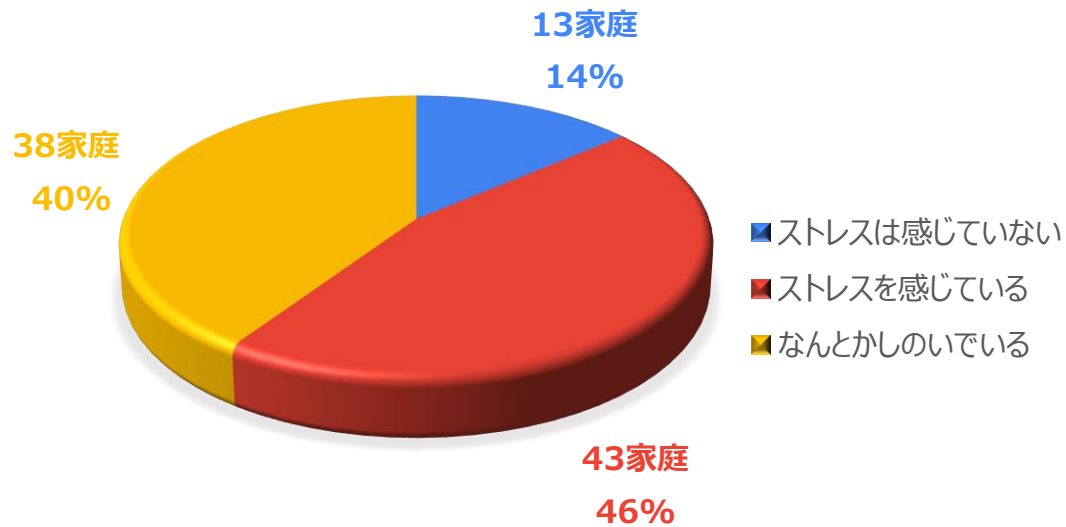
■ 臨時休校中のお子さまの居場所



- ・ 自宅に留守番させている家庭が57%と比較的多い。
- ・ 実家に預けている家庭も23%と一定数はある。
- ・ 休暇取得やテレワークなどで勤務先と調整できている家庭は12%と少ない。

②家庭での保育が困難 & 学童入所 & 3/2以降は学童非利用 <100家庭>

■ お子さまの様子

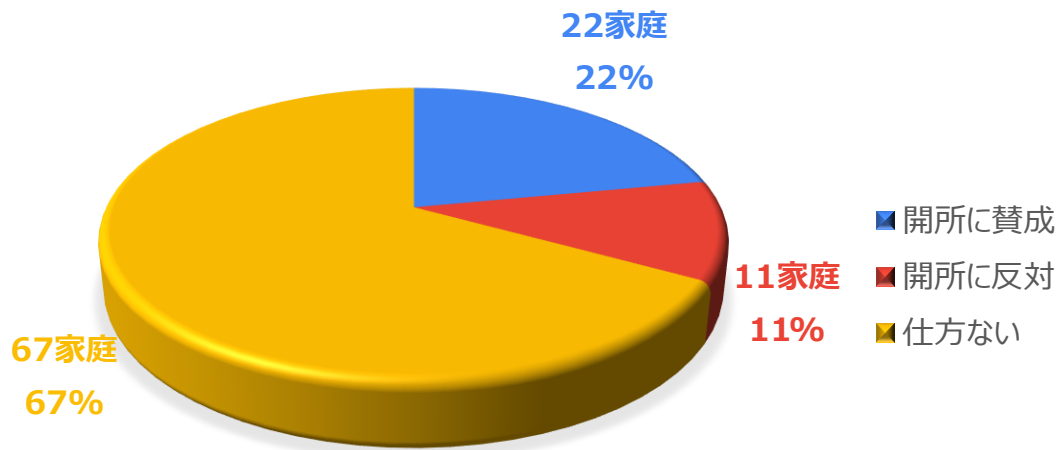


【回答数：94家庭】

・児童が少なからずストレスを感じているのは、「ストレスを感じている」と「なんとかしのいでいる」を合わせると、86%とかなり多い。

②家庭での保育が困難 & 学童入所 & 3/2以降は学童非利用 <100家庭>

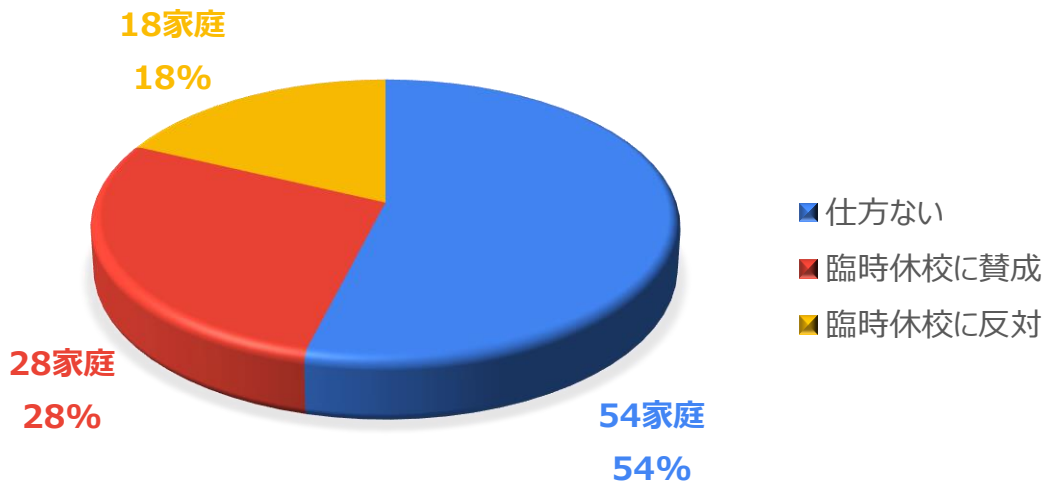
■ 学童保育所が開所していることに対する賛否



・ 3/2(月)以降は学童保育所は利用はしていないが、学童保育所に入所している家庭であることで就労家庭に対する理解が深いと思われる為、肯定的な意見が89%とかなり多い。(仕方ない67%+賛成22%=89%)

②家庭での保育が困難 & 学童入所 & 3/2以降は学童非利用 <100家庭>

■ 臨時休校していることに対する賛否



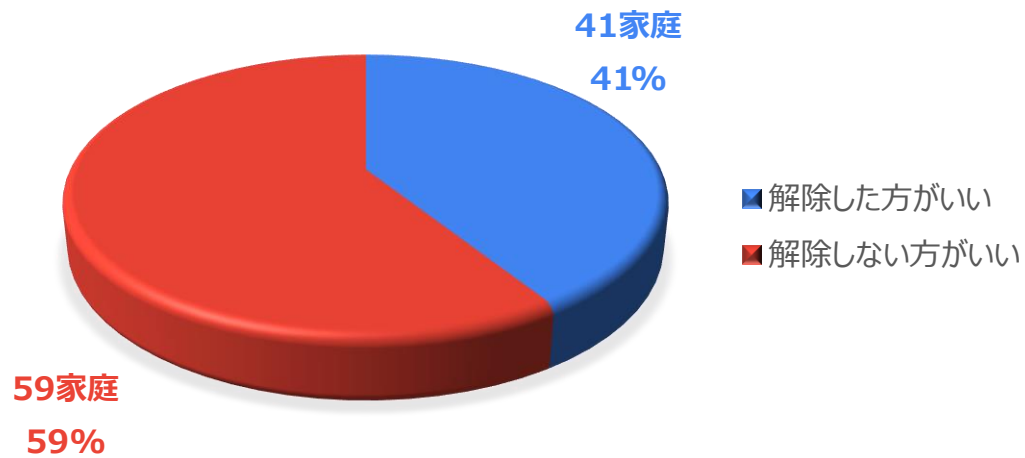
・学童保育所を利用できる家庭にも関わらず、利用していないことから、臨時休校に対しては肯定的に捉えている家庭が82%とかなり多い。(仕方ない54%+賛成28%=82%)

・就労家庭である為、臨時休校に反対している家庭も18%と一定数は存在する。

・6ページ目と同じトレンド

②家庭での保育が困難 & 学童入所 & 3/2以降は学童非利用 <100家庭>

■ (仮定として)臨時休校を解除することに対する賛否



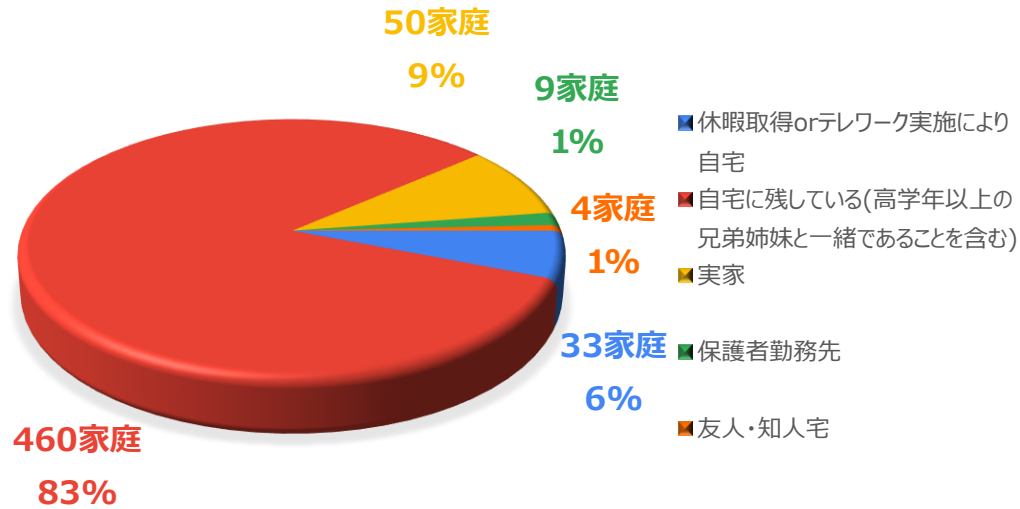
・学童保育所を利用できる家庭にも関わらず、利用していないことから、臨時休校を解除することに対しては否定的な意見が59%と比較的多い。

・就労家庭である為、臨時休校の解除に賛成している家庭も41%と比較的多い。

③家庭での保育が困難 & 学童未入所 <556家庭>

③家庭での保育が困難 & 学童未入所 <556家庭>

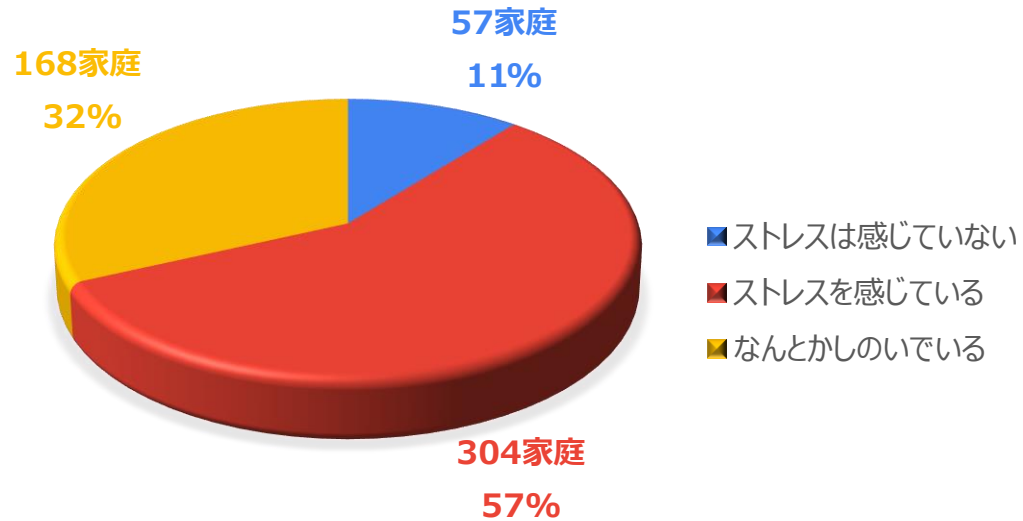
■ 臨時休校中のお子さまの居場所



- ・ 自宅に留守番させている家庭が83%とかなり多い。
- ・ 実家に預けている家庭は9%と少ない。
- ・ 休暇取得やテレワークなどで勤務先と調整できている家庭は6%と少ない。
- ・ 9ページ目と同じトレンド

③家庭での保育が困難 & 学童未入所 <556家庭>

■おこさまの様子

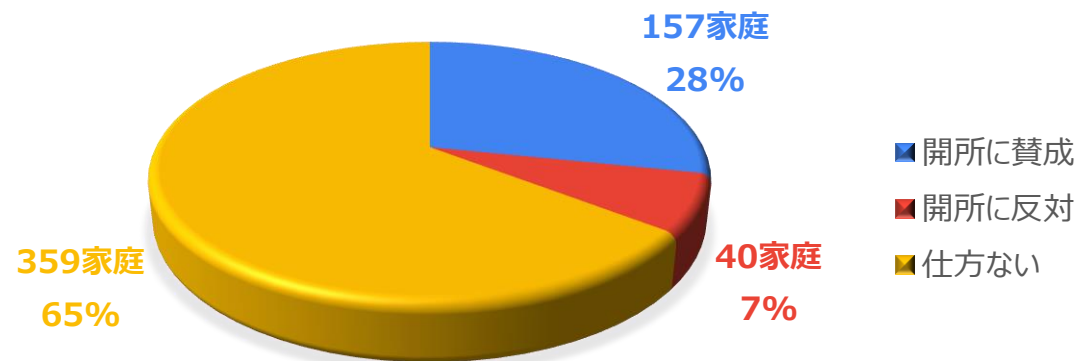


【回答数：529家庭】

・児童が少なからずストレスを感じているのは、「ストレスを感じている」と「なんとかしのいでいる」を合わせると、89%とかなり多い。

③家庭での保育が困難 & 学童未入所 <556家庭>

■学童保育所が開所していることに対する賛否

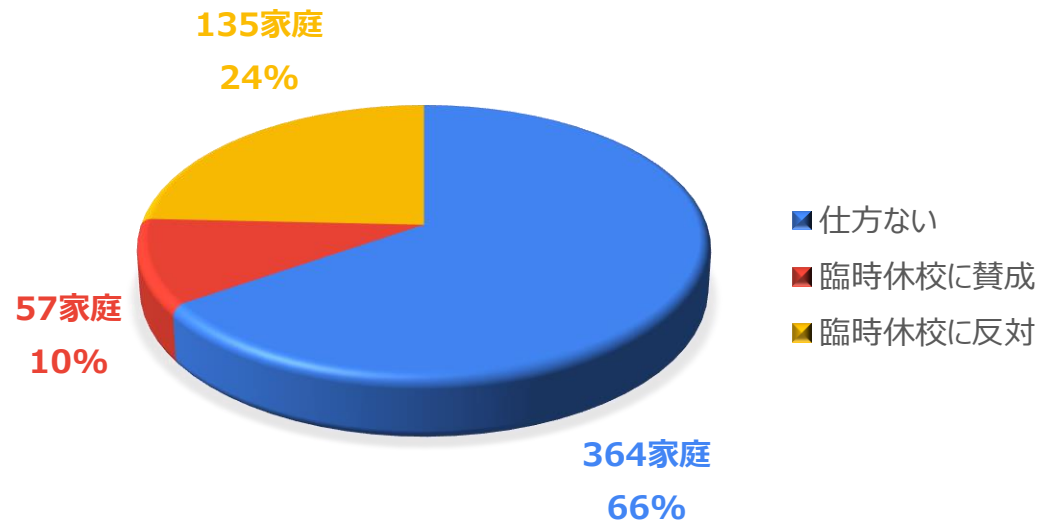


・学童保育所には未入所ではあるが、就労家庭に対する理解が深いと思われる為、肯定的な意見が93%とかなり多い。(仕方ない65%+賛成28%=93%)

・11ページ目と同じトレンド

③家庭での保育が困難 & 学童未入所 <556家庭>

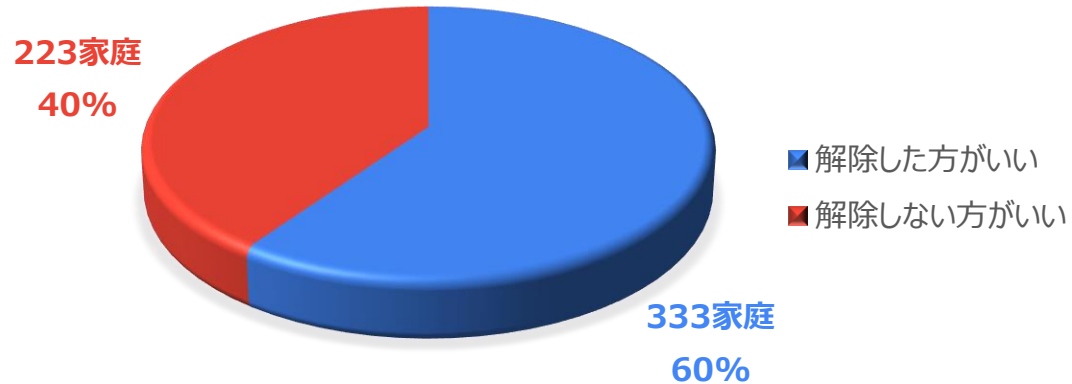
■ 臨時休校していることに対する賛否



- ・ 臨時休校に対しては肯定的に捉えている家庭が76%と多い。(仕方ない66%+賛成10%=76%)
- ・ 就労家庭である為、臨時休校に反対している家庭が24%であり、他の区分と比較すると最も多い割合と家庭数である。
- ・ 6ページ目と同じトレンド

③家庭での保育が困難 & 学童未入所 <556家庭>

■ (仮定として)臨時休校を解除することに対する賛否



・学童未入所の就労家庭であり、子ども達の居場所が学校と放課後子ども教室に依存している部分があると思われる為、臨時休校の解除に賛成している家庭が60%と多い。

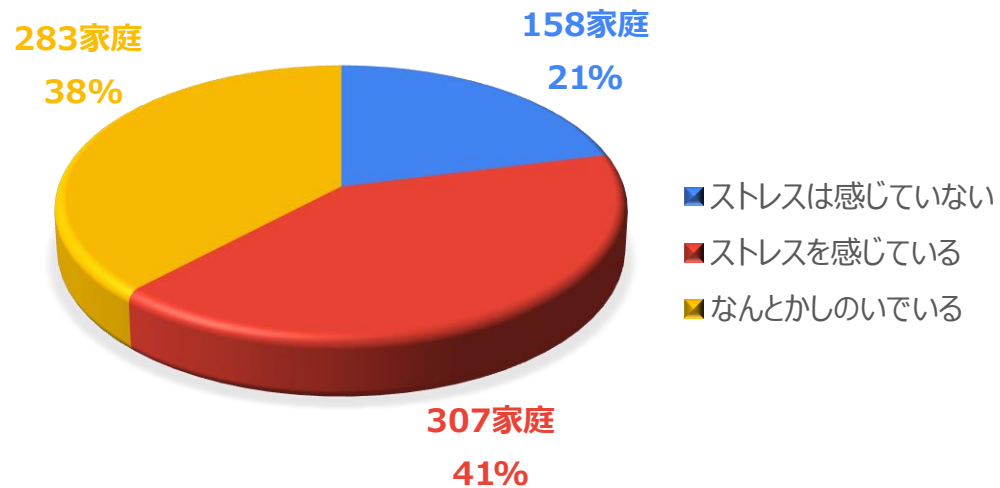
・臨時休校を解除することに対しては否定的な意見も40%と比較的多い。

・7ページ目と同じトレンド

④家庭での保育が可能 <788家庭>

④家庭での保育が可能 <788家庭>

■おこさまの様子

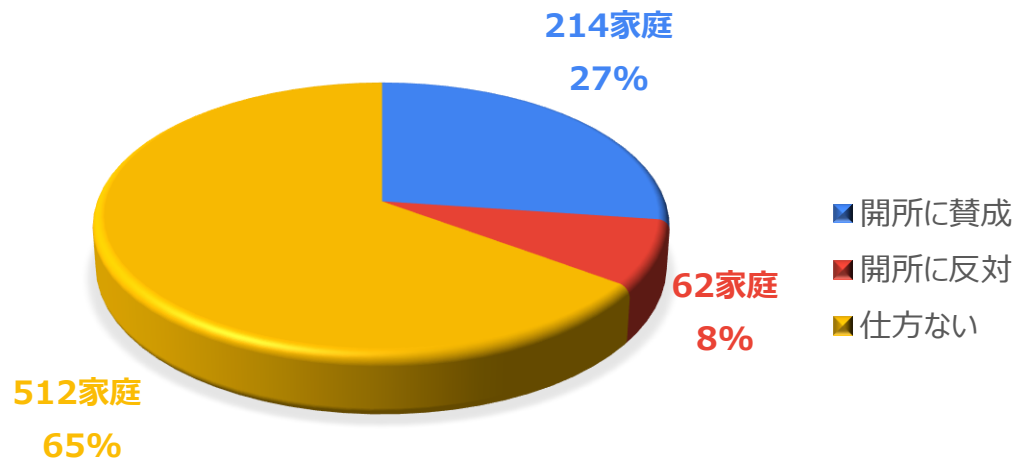


【回答数：748家庭】

・児童が少なからずストレスを感じているのは、「ストレスを感じている」と「なんとかしのいでいる」を合わせると、79%と多い。

④家庭での保育が可能 <788家庭>

■学童保育所が開所していることに対する賛否

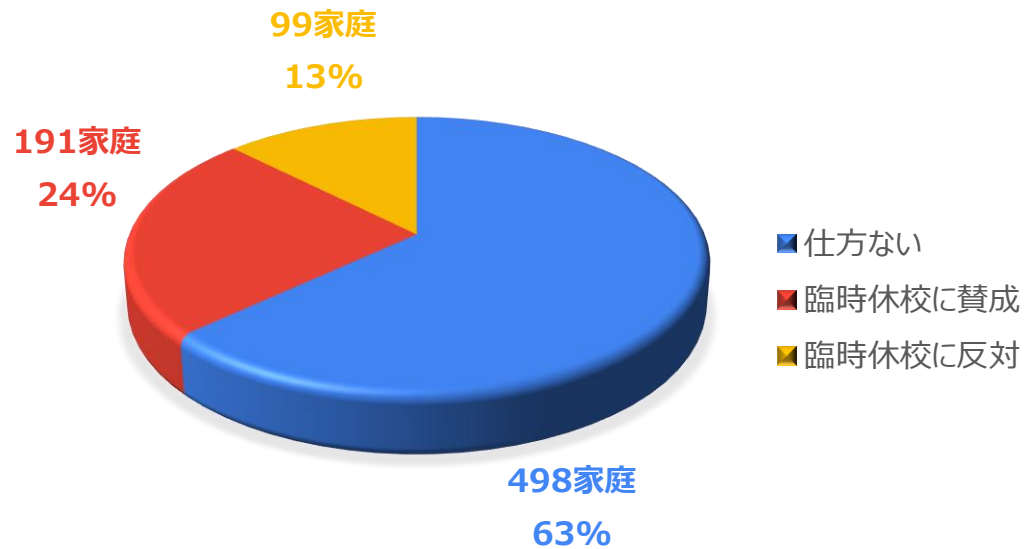


・ 肯定的な意見が92%とかなり多い。(仕方ない65% + 賛成27% = 92%)

・ 11ページ目と同じトレンド

④家庭での保育が可能 <788家庭>

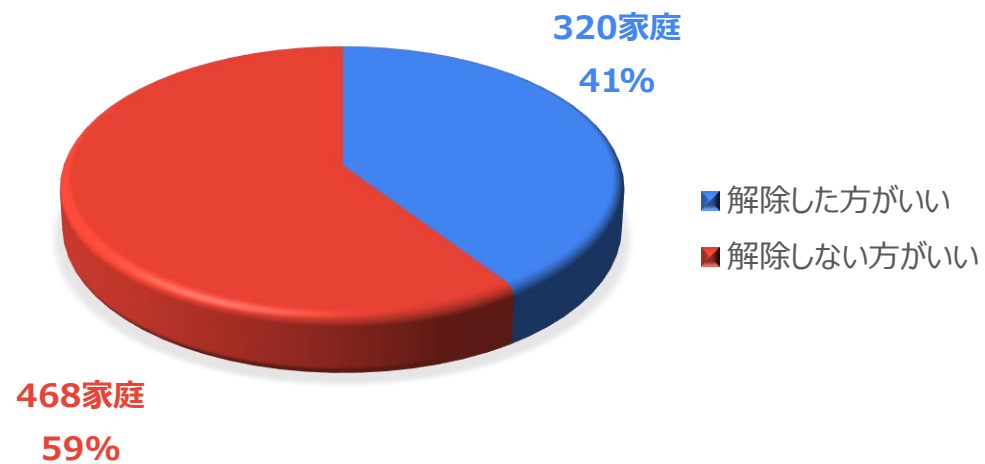
■臨時休校していることに対する賛否



- ・臨時休校に対しては肯定的に捉えている家庭が87%とかなり多い。(仕方ない63%+賛成24%=87%)
- ・臨時休校に反対している家庭も13%と一定数はある。
- ・6ページ目と同じトレンド

④家庭での保育が可能 <788家庭>

■ (仮定として)臨時休校を解除することに対する賛否



- ・子ども達の居場所が家庭も含まれる為、臨時休校の解除に賛成している家庭が41%と比較的少ない。
- ・臨時休校を解除することに対しては否定的な意見が59%と比較的多い。

今般の新型コロナウイルス感染症対応がいつまで継続されるか予想もつかない状況であると思われませんが、児童および保護者にとって最善の対応が取れるように、今後の学校運営に対してご活用いただきますようお願いいたします。

八王子市立小学校PTA連合会
会長 櫻井 励造